

Press Release

【報道関係各位】

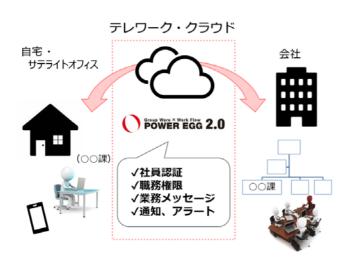
三谷産業株式会社2018年8月24日

テレワーク導入に向けたトライアル開始

~POWER EGG の活用を軸にしたワークスタイル変革への第一歩~

三谷産業株式会社(本社:石川県金沢市/代表取締役社長:三谷 忠照、以下 三谷産業)は、テレワークの導入を検討するため、週1回程度のトライアルを8月24日より開始します。

当社では、かねてから事業活動上のリスク対応として事業継続活動に取り組んでいますが、 不測の事態が発生した中でも、即時復旧し、普段と変わりなく事業遂行するための仕組みとし てテレワークの導入が有効であると考え、今回、トライアルを実施することとしました。



当社のテレワークにおいて重要な役割を担うのが、当社子会社であるディサークル株式会社が提供するポータル型グループウェア「POWER EGG」です。

テレワークの導入を見据えて、社員向けにテレワークに関する意識調査を実施したところ、週1~2回のトライアルへの希望者が100人を超え、社員の関心が非常に高いことがわかりました。「POWER EGG」によるテレワーククラウドの環境整備も進みましたので、まずは希望する社員全員を対象としたトライアルを実施し、正式導入に向けての課題検証やアイデア抽出を行うこととしました。

テレワーク実施環境としては、自宅のほか津田沼(千葉県船橋市)にある当社の社員寮をサテライトオフィスとして活用します。同サテライトオフィスは、ネットワークやテレビ会議などのインフラを完備しています。

■テレワーク支援システムとしての「POWER EGG」

テレワークは仕事の生産性や社員のワークライフバランスの向上が期待できる一方、情報セキュリティの確保やコミュニケーション不足、就労管理などの課題が挙げられています。

「POWER EGG」によるテレワーククラウドは、まさにこの課題を解決するシステムです。 必要な情報を必要な人に伝達する情報共有が「POWER EGG」の基本コンセプトであり、この 必要情報をプッシュ発信することにより「気づき」の促しを実現しています。これにより、社 員は今自分がすべきことをタイムリーに把握することができ、「し忘れ・し遅れ」の防止につ ながっています。

当社のテレワークは、この「POWER EGG」を軸に置くことで、管理者および実施者が離れた場所にいても双方の認証ができ、それぞれの職務権限に応じた業務指示ならびに業務遂行が

可能です。また、「POWER EGG」はIT統制に対応できる機能を備えており、内部統制監査で要求される情報セキュリティの要件を十分満たしています。

なお、当社では 2010 年以降 PC ログをベースとした勤怠管理を実施しておりますが、テレワーク導入後も対象者の PC ログ管理による客観的な勤怠管理を継続実施します。

今後も、情報通信技術を活用した柔軟な働き方を目指し、政府が掲げる働き方改革の推進と 社員のワークライフバランスの促進を図ってまいります。

(補足情報)

【POWER EGG について】

POWER EGG は、統制強化と業務生産性の両立を図る上場企業や中堅企業を中心に、「気づき」を促すプッシュ型ポータル機能やワークフロー機能などを提供しています。最近では、地域金融機関における導入実績も堅調に増加し、2018 年 6 月末時点で、1,281 社(自治体: 78 団体 金融機関: 31 行庫を含む)約 405,000 ライセンスの販売実績となり、国産ポータル型グループウェア、ワークフローシステムとして高い評価を受けています。

※POWER EGG は、ディサークル株式会社の登録商標です。

(別添資料)

・POWER EGG によるテレワーク業務

<本件に関するお問い合わせ先>

三谷産業株式会社 広報事務局(共同ピーアール)

TEL: 03-3571-5258

POWER EGGによるテレワーク業務

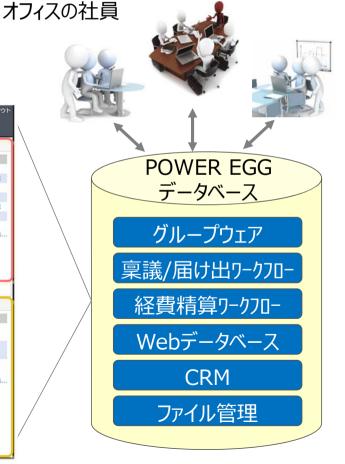
POWER EGGは、テレワークをする際に必要な以下の情報を管理し、その社員に必要な情報だけをプッシュ配信することで、情報の見逃し/見遅れを防ぎ、スムーズなテレワーク業務を支援するポータル型グループウェアです。

- ・社員として共有されるべき情報
- ・社員間でコミュケーションする情報
- ・社員個人として管理すべき情報
- ・社員として処理すべきこと
- ・社員として必要な業務情報

- : 会社からの業務通達、規程集など
- : 社内メール、電子会議室など
- : スケジュール、タスクなど
- : 稟議/届け出や立替経費精算の申請/決裁など
- :業務システムからのアラート情報や通知など







テレワーク社員

気づき

社内で共有すべき情報